



まつうら 市議会だより

第63号

令和4年11月1日

編集・発行
市議会だより編集委員会
電話 (0956) 72-1111

令和4年度一般会計補正予算9億8,637万8千円を可決

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金に係る原油価格・
物価高騰等に対応する経費などが計上されました。

9月
定例会

鷹島海底遺跡から引き揚げられた「一石型木製いかり」



まつうら市議会だよりは再生紙を使用しています。

令和4年 9月定例会

令和4年9月定例会を、9月9日(金)から9月22日(木)までの14日間で開催しました。

今回の定例会では、松浦市公告式条例の一部改正など条例3件、令和4年度各会計補正予算10件、その他の議案1件および認定3件の合計17議案が上程され、いずれも原案のとおり可決および認定いたしました。

最終日には、諮問1件および議員提出議案1件が上程され、原案のとおり了承および可決いたしました。

また、令和3年度の一般会計決算および各特別会計決算認定案件が追加上程され、閉会中の継続審査といたしました。

(※議案等の審議結果については、13ページから掲載)



会期日程

9月
9日(金)

本会議

▽会期の決定

▽議長報告

▽市長の市政概況報告

▽鷹島海底遺跡保存活用特別委員会中間報告

▽西九州自動車道整備促進特別委員会中間報告

▽議案の上程・説明・質疑・主管委員会付託

▽議案の上程・説明・質疑・主管委員会付託

10日(土)・11日(日)
12日(月)～15日(木)
▽一般質問

15日(木)・16日(金)

17日(土)～19日(月)

20日(火)

21日(水)

22日(木)

▽主管委員会付託案件の審査報告・採決

▽議案の追加上程・説明・審議

▽特別委員会の設置・付託

▽議員提出議案の上程・説明・審議

▽議員提出議案の上程・説明・審議

▽議員提出議案の上程・説明・審議

▽議員提出議案の上程・説明・審議

▽議員提出議案の上程・説明・審議

▽議員提出議案の上程・説明・審議

▽議員提出議案の上程・説明・審議

議会は

インターネット中継でも

ご覧いただけます。

次の定例市議会は

12月です。

松浦市公式ホームページを通じて生放送しますので、ご自宅のパソコン、スマートフォンなどで視聴が可能です。

また、編集が終わりましたら、録画映像の配信も行います。

松浦市公式ホームページアドレス

<https://www.city-matsura.jp/>



録画映像はこちらからもご覧いただけます。

お問い合わせは

議会事務局へどうぞ

TEL(0956)72-1111

一般質問

一般質問は、市政全般にわたる議員が執行者の考えを質するものです。本市議会では、議会運営上1人当たりの質問時間は、60分以内(答弁と関連質問を含む)という取り決めになっています。

今定例会では、9月12日から15日までの4日間で13人が質問を行いました。

市議会だよりは、紙面の都合により質問項目のうち2項目以内で要点を簡略にまとめて掲載しています。(登壇順)

詳しくは、松浦市公式ホームページで公開する会議録または次の場所に備えている会議録をご覧ください。

- 市役所議会事務局
- 市役所各支所・出張所
- 市立図書館
- 市立公民館



会議録はこちらからもご覧いただけます。(9月定例会の会議録は12月定例会前に公開)

一般質問

中塚
議員〇多額税金の無駄使いと違法行為の
つばき荘問題について

質 平成21年3月「国民宿舎つばき荘」の建替えに伴い、その設計者を選定する「指名型プロポーザル」の審査委員会において、職員による不正により、行政が意図する設計業者が選定された問題は、平成22年9月、民事訴訟が行われ、平成27年7月、福岡高裁の「市職員は、違法行為を行ったものであるから、損害賠償義務を負う。」として「国家賠償法1条」による損害賠償支払い命令の判決で裁判は決着した。

松浦市は、判決を受け入れ税金で賠償金を支払ったが、国家賠償法1条2項（公務員に故意又は重大な過失があったときは、国又は公共団体は、その公務員に対して求償権を有する）により検証を要求された友広前市長は、一転、「職員は適正に業務を行った。」として判決を否定。

「国家賠償法1条2項」による検証を否定した。そこで、友田市長において第三者委員会を設置し、検証すべきであるが、いかがか。

市長 平成27年7月29日の福岡高等裁判所からの判決を受け、友広前市長は、判決結果を真摯に受け止め、

原告を含む関係者をはじめ、市議会、市民の皆さまに、市民の代表である議会の場において謝罪をされています。また、道義的責任として、平成27年10月から12月までの給与の10%減額と、これに伴う同年12月期末手当も減額され、その道義的責任を明らかにされています。

また、再発防止策として、平成27年12月1日にプロポーザル方式の手続に関する基本方針を定められたので、この方針に基づいて対応していくという考えを持っているので、改めて第三者委員会を設けるという考えは持っています。

質 市長、裁判記録によると市職員が明快にプロポーザル選定委員会に、偽の、いわゆる捻じ曲げた報告をして選定を誤らせた、とあるが、このことについては認めているのか。

市長 この裁判の判断は、被告職員には審査委員らに対し、重要事項について正確な説明をし、本件プロポーザルの審査の適正さを確保すべき義務があったところ、重要事項について不正確かつ誤った説明をした被告職員の行為は、その義務に違反したと言える。したがって、被告職員がそういった説明をしたことは違法であるという判決が出ています。このことを市としては真摯に受け止めては認めているということです。

一般質問

崎田
議員

〇松浦市福島支所建て替えについて

質 今の福島支所は、昭和33年に建築され、築年数とすれば既に63年になると思うが、支所長として、今の支所の現状をどのように認識しておられるか伺う。

福島支所長 支所本館は、昭和33年10月に鉄筋コンクリート2階建てとして建設後、3度にわたる増築によって現在に至っており、内外の壁や柱へのクラックに加え、部分的な雨漏りや一部にシロアリによる被害も確認されているため、適宜補修など応急的に対応しています。現在は、建物の安全性や利便性なども考慮しながら支障のない範囲で市民の皆さまにご利用いただいています。

質 63年になる支所、一番危ない所で対策本部を作らなければいけない状況にある。半年でも一年でも早くと思うが、市長としての考えを伺う。

市長 公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画においては、福島支所の整備は令和12年度までに実施することとしています。建て替えの必要性については十分認識をしており、早い段階でその時期についてお示しできるように努めてまいります。

と考えています。

〇松浦市公営住宅、定住促進住宅の
現状について

質 松浦市公営住宅、定住促進住宅の現在の入居者状況を伺う。また、市営住宅への光回線の室内への配線引き込みについて伺う。

都市計画課長 令和4年8月末現在、老朽化などにより新規公募を停止している住宅55戸を除いた公営住宅が27団地、管理戸数752戸、入居戸数646戸、入居率85・9%、また、定住促進住宅が5団地、管理戸数264戸、入居戸数213戸、入居率80・7%となっています。

また、各戸に設置しているインターネット接続用の配管を利用してケーブルの配線を行っていただきますが、その際の接続工事の費用は、入居者負担になります。

質 公営住宅、定住促進住宅の水圧の格差について伺う。また、室内の修理、台所の床、風呂場などの修理などについて伺う。

都市計画課長 シャワーについては、現場の確認、入居者からの聞き取りを行い対応していきたいと思えます。また、修理については、公営住宅は住宅に困窮する低所得者の方々に低廉の家賃で住宅を提供することを目的としているので、通常損耗に関わる修繕費用が家賃には含まれていないことから、通常損耗、畳の表替えなどは入居者負担になります。

一般質問



大橋 議員

○マスクの予防効果と黙食について

質 子どもたちの成長に悪影響を及ぼすマスクの着用は、各ご家庭の判断に委ねること、そして、黙食を即座にやめるべきだと考えますが、市長のお考えをお聞かせください。

市長 学校における黙食は、学級閉鎖や学校閉鎖にならないようにするための感染対策、また、感染リスクが高い方がおられる家庭もあるなど、家庭環境の違いもあることから、みんなが安心して学校へ通うことができるよう、環境が整う状況になるまでは現状維持を基本としながら、併せて国や県の動向を見ながら教育委員会とともに可能な対応を検討していきたいと考えています。

○住宅セーフティネットとしての公営住宅の在り方について

質 国土交通省が平成30年3月30日に各都道府県知事および政令指定都市の長宛てに発した通知「『公営住宅管理標準条例（案）について』の改正について」において公営住宅の入居に際して連帯保証人等を不要とする条例案を発してあります。その趣旨の内容を教えてください。

都市計画課長 趣旨については、

「一般の民法改正による債権の規定や単身高齢者の増加等を踏まえ、今後、公営住宅の入居に際し、保証人を確保することがより一層困難になることが懸念されることから、保証人を確保できないために公営住宅に入居できないといった事態が生じることがないように、保証人に関する規定を削除するもの」となっています。

質 この国土交通省通知の公営住宅管理標準条例（案）を鑑みて、松浦市における松浦市公営住宅条例の改正を検討していただくことを要望したいと思いますが、市長のお考えをお聞かせください。

市長 住宅に困窮する低所得者への住宅提供という公営住宅の目的を踏まえ、連帯保証人を確保できないため入居できないといった事態が生じないようにしていくことが必要であり、保証人の確保を公営住宅への入居に際しての前提とすることから転換しなければならぬということとは理解をしています。一方で、連帯保証人は名義人と連携して家賃、損害賠償金、その他の債務について責任を負うこととなり、また、死亡時の緊急連絡先、トラブル発生時の対応等を担っていたくという面もあることから、まずは連帯保証人に関する規定を削除することによって、どのような課題が生じるのか整理したいと考えています。

一般質問



吉岡 議員

○コロナ感染対策について

質 新型コロナウイルス感染者の、7月・8月の10代以下から80歳以上までの数をお答えください。

健康けん課長 県保健所に確認しました年代別の感染者割合の率をお答えします。10歳未満12%、10代13%、20代12%、30代16%、40代15%、50代12%、60代9%、70代5%、80代以上6%でした。

質 こども園、保育園に対して、園閉鎖や学級閉鎖を行う際のガイドラインがあると以前言われましたので、詳細をお答えください。

子育て・こども課長 国の対策方針に基づき、基本となる感染症対策ガイドラインや、県の新型コロナウイルス感染症対策マニュアルに沿って感染対策を講じています。市としては、最新の情報を随時施設へ送り活用いただいています。また、感染者が発生した場合は、市として感染症発生時の施設の対応をマニュアル化しているため、施設と共有し、それに沿った対応をお願いしています。

質 現場のため、小さな命のために明確なガイドラインの作成を市長から担当課に指示を出していただきました。

いと思います。お答えください。

市長 新型コロナウイルス感染症防止対策については、国、県の要請に応じて協力し、推進していくことが市の役割と定められており、保育所等の休園についても、地域の保育機能を維持できるよう市が最終判断をすることと示されていることから、統一的な基準を示すことはできないと考えます。

○部活動地域移行について

質 部活動地域移行について、本市の進捗状況をお答えください。

学校教育課長 8月に教育委員会内に学校教育課と生涯学習課合同のプロジェクトチームを立ち上げ、地域移行に係る県の計画案や県内モデル地区の先行事例等について情報を共有しながら、課題の洗い出しなどを行っています。

質 部活動地域移行のプロジェクトですが、本市の進捗状況は、他県、他市に比べて遅いと思います。早期に係者への説明会を開いていただきたいのですが、教育長お答えください。

教育長 生徒を第一に考え、松浦市部活動地域移行検討会議の発足に向け、課題を整理しながら、本市にあった計画案の作成に取り組んでいきたいと考えています。

一般質問

鈴木 立
議員

○防災行政無線設置の効果的設置について

質 防災は命に直結する非常に大事なことである。最近では地球温暖化に伴う想定外の大惨事が起こり、尊い人命、財産、里山集落全てに壊滅的被害が起きている。近年は三世代家族から核家族生活を営む家庭が多くなっている。生活リズムもそれぞれ違っている中で、同じ屋敷の中に母屋と部屋とに別々に家庭を営む家族には個々に防災行政無線を配分設置しなければ万全なる防災政策とは言い難い。市長の判断を伺いたい。

市長 世帯に1台ずつ配布しているのが現状です。複数の自宅等においても設置できるように松浦市防災行政無線固定系戸別受信機設置管理要綱の運用の見直しを行いたいと思います。加えて、ハザードマップなどを配付し周知を図っています。また、防災行政無線のデジタル化に伴ってつくった防災アプリや、同時に配信できるようにしたフェイスブック、ツイッターなどSNSも活用いただきたいと思います。それを活用していけるような周知を引き続き行い、市民の防災意識の高揚と、安全・安心の確立に努めていきたいと考えています。

○松浦中央病院利用者へ寄り添う配慮について

質 松浦中央病院が開院され、市民の健康に大変な貢献がなされていることに心から感謝しております。前にも質問をしましたが、病院施設周辺が利用者への配慮が十分にはなされていない。駅前バス停から歩くのは大変だから病院入口近くにバス停をと質問したが、陸運局が許可しないとのこと。病院中央玄関から処方箋と買物袋を両手に大きく腰を曲げた高齢者が金網柵の端まで歩いて前の薬局にたどり着くことは、患者の方に限りなく寄り添う対応とは程遠い。建設当初になぜ配慮ができなかったのか。

健康ほけん課長 松浦中央病院の前の駐車場に張られている金網の一部を開けて薬局との間にスロープを設けてもらえないかという声があるということと確認したところ、松浦中央病院としては、周囲には複数の民間の薬局があることから、一つの薬局に対してのみ便宜を図ることになるため改良は難しいとのことでした。また、松浦中央病院は、駐車場も含む全ての施設がJCHO地域医療機能推進機構本部の所有財産であって、JCHO自体も厚生労働省の外郭団体であることから、国の許可を得る必要があるということで、施設改良は非常に困難という回答でした。

一般質問



徳田 議員

○農業生産資材価格高騰対策について

質 農業生産資材価格高騰対策を国、県、市はどのように取り組まれているのか。

農林課長 国では肥料価格高騰対策事業として、5名以上で組織する生産者グループが化学肥料の2割低減に取り組む場合、肥料コスト上昇分の約7割を支援する事業を開始されており、詳細が示されたら、市としても県や農協等の関係機関と調整の上、早い段階で生産者の皆さまに周知できるように取り組んでいきます。また、県においては、肥料価格高騰の長期化に備えて、施肥量の低減に資する農業用機械等の導入支援に取り組んでいます。

質 地方創生臨時交付金を活用してプレミアム商品券のJA版など全農家の救済ができないか。

農林課長 過去4回実施したプレミアム商品券事業では、農業資機材を取り扱っている、ながさき西海農業協同組合での利用が可能であったことから、今後もプレミアム商品券事業を実施する場合には、農業資機材購入にも利用できる旨の周知を農協等の協力を得ながら農家の方に図っていきたいと考えています。

○学校跡地の活用について

質 令和3年12月議会で支所と公民館機能を統合し、建て替え設計は令和3年度から7年度に取り掛かる。昨日の回答では令和12年度までと後退している。なぜか。

市長 公共施設の維持管理計画の中で、令和3年度から7年度までの前期で設計を行って、令和8年度から12年度までの後期で建設を行うということです。

質 福岡の西方沖地震、福島小學校解体工事で支所の崩壊危険度が増した。市長は確認したのか。

市長 その外側の外壁がつく前の状況は見ています。

質 防災施設の消防鷹島出張所を令和5年度に計画すること。福島支所は防災拠点で15年も古い。順番が逆ではないか。

市長 防災施設であり、救急車等の出動等にも将来影響があるということとであったので、優先順位としてはまず防災施設が大切であるということから、先にそちらを造るということにしたものです。

このほかに、「肉用牛振興対策について」「水産業生産資材価格高騰対策について」「公共工事入札制度について」質問しています。

一般質問

宮本
議員

〇わくわく!! 水中考古学体験講座 in 鷹島について

質 国内初の水中考古学体験講座が開かれて、首都圏や関西などから全国の大学生や関係者ら48名（オンライン参加20人含む）が参加。これだけの多くの参加者を見て、どのような感想を持たれたか。また、松浦市が目指す「水中考古学拠点構想」と市民関係団体が目指す、元寇（蒙古襲来）の歴史的価値と国が推進する「文化観光」の資源として活用することで地域活性化につなげるべきかが考えられますが、市の意見を聞きたいと思います。

教育長 水中遺跡保護に取り組む講師による講義や鷹島でしか体験することのできない現地研修などのプログラムを実施し、参加者の反応も大変よかったので、大成功のうちに終わることができたと思っています。現地開催の強みや鷹島でしか体験できない内容などを検討しながら、本講座の最大の目標である水中遺跡保護の担い手育成の一助となるように取り組んでいきたいと考えています。

〇松浦高等学校魅力化対策について

質 京丹後市の女子高校生が、自分の生まれ育った丹後の海で眠る歴史を見つけないと…。そんな思いで始めたプロジェクト、女子高校生の呼び掛けに水中考古学の専門家が集まり、現在、クラウドファンディングで9月11日現在、402万7350円が集まって注目されていますが、そこで松浦高校魅力化対策の一つとして、松浦高校内に「水中考古学研究会」とか「まつこう水中考古学クラブ」の提案をしてはと考えますが、市としての意見をお願いします。

市長 「まつナビ・プロジェクト」のコンソーシアムで、市職員を講師として授業に派遣するなどの支援を行うとともに、松浦高校と連携し、松浦高校生が水中考古学に興味を持つ機会をつくることや、水中考古学研究センター特別顧問である池田教授を松浦高校に講師として招聘し、授業をしていただくことも可能だと考えています。受講した松浦高校生の皆さんが、松浦市の歴史に興味を持ち、地域課題解決に向けて取り組む「まつナビ」において、水中考古学をテーマとして研究することができれば大変喜ばしいと思いますので、引き続き「まつナビ」などの活動を通して、今後、松浦高校で水中考古学について研究したいと思う生徒が集まり、クラブ活動等につながることを期待して、校長先生におつなぎをしたいと思います。

一般質問

武部
議員

〇松浦党梶谷城跡、鷹島神崎遺跡を中心とした市内外元寇関連史跡を線でつなぐ観光の仕組みやモンゴル村を活用した観光、振興策について

質 元寇関連の史跡は市内外に広く点在している。松浦市内、対馬、壱岐、福岡などの地域を線で結ぶ観光の構築が活性化の道と考えますが、見解をお願いします。

地域経済活性化課長 元寇関連の史跡や遺物は、市内外に広く点在しています。これらを有機的に結びつけて、ゆかりのある土地を巡る観光ツアーを造成するなど、元寇の歴史を体感できるような観光の仕組みづくりを構築することが、今後、松浦市が取り組むべき施策であると認識しています。

観光振興を図る上で、本市が持つ観光資源を最大限に活用していくことはもちろんですが、それぞれを融合させ、より魅力ある観光コンテンツとして発展させていくことも重要な視点であると考えていますので、今後も引き続き地域の活性化につながるような観光施策の推進に努めていきたいと考えています。

〇新型コロナウイルス感染拡大防止対策と感染増に対応したJCHO松浦中央病院の公的医療機関としてふさわしい病床数について

質 新型コロナウイルスオミクロン株は非常に感染力が強く、感染者が増加し、松浦中央病院ではコロナによる入院患者が一般病床を圧迫し、救急患者の入院が危ぶまれてきているといわれます。現在67床を当初申請の87床に増床してほしいと思いますが、市長の考えを伺います。

市長 県の福祉保健部長に直接お会いし、本市の医療の状況、中央病院の病床、本市の病床減少の現状について訴えてきています。福祉保健部長からはそのことについて改めて内部で協議をしたいというお話をいただいていますので、まずは県における今後の調整、あるいは協議を待ちたいと思っています。

質 67床では病院経営は難しいといわれます。市民のために長く運営が続いていたかどうか、市として救急補助金の見直しが必要だと思いますが、その考えをお持ちであるかお尋ねします。

健康ほけん課長 松浦中央病院の救急受け入れ状況というのがかなり多くを占める状況になってきていますので、今後は何らかの見直しは必要かと思っています。

一般質問

川下
議員

○公営住宅に関する連帯保証人等について

質 公営住宅の申請をする際に必要な連帯保証人の数について質問します。市の条例では連帯保証人2名の連署となっているが、この規定があることで申請を諦めている市民の方も多い。しかし一昨年民法改正があり、さらに国交相から「住宅に困窮する低所得者に対して的確に公営住宅が提供されること」や「公営住宅への入居に支障が生じることのないよう適切な対応」をお願いする旨通知があっている。本市も2人から1人減らすべきと考えるが如何か。

都市計画課長 連帯保証人は名義人と連携して家賃、損害賠償金、その他の債務について責任を負うこととなり、また、死亡時の緊急連絡先、トラブル発生時の対応などを担っていたべくも面もあることから、その責務は重要だと考えています。まずは、連帯保証人に関する規定を見直すことによってどのような課題が生じるのかなどを整理します。

質 佐世保市や雲仙市など、既に実施している自治体が県内でもある。市長に改めてこの件で伺いたい。

市長 連帯保証人を減らすことによ

ってどんな課題が生じるのか検証した上で、他市の事例なども参考にしながら、どのような対応ができるのか検討していきます。

○JCHO松浦中央病院の増床等について

質 診療科目等の現状はどうか。

健康ほけん課長 4月から休診になっていた皮膚科の診療が、8月5日から、金曜日の午前中のみ再開されました。また、6月から外科の常勤医師が4名体制に増員となったとのこと。整形外科では、8月から毎日骨折関係の手術ができる体制が整ったと聞いています。

質 100床で運営できる病院ながら67床でスタートしており、さらにコロナ病床を保つため実質42床での運用だが、病床使用率はどのようになっているか。

健康ほけん課長 42床の使用率は、ここ最近ではほぼ100%を超えている。特に7月は、ほぼ毎日100%を超えていたと聞いています。

質 中央病院は市の医療再編計画により迎えられた病院であり、市民の安心安全のためには存続していかなくてはならない。速やかな80床への対応をお願いしたい。

健康ほけん課長 段階的な100床への増床を見据えて、今後の取り組みを行っていきたいと考えています。

一般質問

和田
議員

○災害時にライフライン(水道、道路等)の早期復旧を担う市内業者の保護、育成及び協力体制について

質 災害時に道路に埋設されている水道本管等の接続工事を行える水道業者が少なくと思います。今後も増加が予想される災害時の対応についてどのように考えているか、市内企業育成の視点も含めてお尋ねします。

市長 平成27年に松浦市建設業協同組合と災害発生時における支援活動(社会貢献)に関する協定書を締結しています。しかしながら、水道に関しては、これまでもその専門性から直接水道業者に頼ることが多く、幾度となく緊急的な災害復旧工事にご対応いただいた経緯があり、厚く感謝を申し上げる次第です。本当にありがとうございます。

松浦市には水道配管工事関係者で組織する松浦市管工事組合もありまして、市内企業の育成の観点から、これら関係業者の皆さまとの連携強化を図り、緊急の災害対応への体制づくりについて問題意識を持って議論を深めていきたいと考えています。

○行政サービスの体制整備について
質 今現在、定員適正化計画はどのようなになっているのか。また、数値目標についてはどのように考えているのか、お尋ねします。

副市長 平成18年1月の市町村合併以降、第1次行政改革における定員管理の適正化に向けた取り組みの一つとして職員数の削減を実施し、以降、第2次松浦市行政改革実施計画の実施期間に合わせて、令和3年4月1日現在の職員数について目標数を定めた上で、その取り組みを進めてきました。これまでも国が示す類似団体等の数値を参考にしつつも、離島や飛び地を含む行政区域であることなどの地理的要因をはじめ、少子高齢化の進展や財政状況などの本市の実情を加味した上で定員管理を行ってきたところです。

近年の社会情勢や市民サービスに与える影響および人口等を踏まえ、現状ではおおむね必要最小限の定員に達しているものと考えています。

今後は行政需要や財政状況等を踏まえ、再任用短時間勤務職員や会計年度任用職員を含め、総合的に定員管理を行う必要があると考えています。

このほかに、「台風や豪雨による災害が予想される場合の対応について」、「調川港新水産加工団地用地造成について」質問しています。

一般質問



金井田
議員

○新松浦漁業協同組合から市への要望と対応について

質 今年度6月27日に新松浦漁業協同組合から市への要望がなされたわけですが、市が管理する漁港の中で、青島港、殿ノ浦港、船唐津港のしゅんせつの要望があつておりますが、しゅんせつ工事の要望について市の考え方をお尋ねします。

水産課長 青島漁港は平成27年11月に、殿ノ浦漁港と船唐津漁港は平成29年1月に泊地の水深調査を実施しています。その調査結果では、全調査測定に対して、計画水深を超える土砂の堆積が確認された測定の割合は全て2割に満たないもので、現時点では大規模なしゅんせつは必要ないと考えています。しかし、一部に計画推進を超える土砂の堆積が確認された場所がありますので、状況に応じ、土砂堆積場所を中心に簡易な水深調査を行い、しゅんせつの必要性を検討していきたいと考えています。

○松浦の極みの中の2品目（アジフライ・石工品）について

質 アジフライの聖地松浦が掲げる「アジフライ憲章」8つの条件のうち

ち2項目「私たちは松浦市で水揚げされたアジ又は、松浦市周辺海域で漁獲されたアジを使用します」と、「私たちは、ノンフローズン又は、ワンフローズンで提供します」とうたわれておりますが、この憲章に沿った提供がされているか、憲章が守られているかをこれからどのように確認していこうと考えているのか、担当課にお尋ねします。

地域経済活性化課長 アジフライ憲章を遵守して提供していただくことが松浦アジフライのブランドイメージの維持につながると考えていますので、PR協力事業者には改めてアジフライ憲章の意義とのぼり旗の適切な使用について理解を求めていくなどして対応していきたいと考えています。

質 長崎県特産品、伝統的工芸品である阿翁石を使って、松浦市ならではの商品開発、お土産品、ふるさと納税返礼品などの開発に、市内小学校の児童生徒に、ふるさと教育の一環として阿翁石をデザインしてもらい、商品開発に携わってもらえないか、担当課の答弁を求めます。

学校教育課長 教育振興基本計画に示している地域の伝統やまちづくりの題材であるので、この石工品を使ったものをふるさと教育として取り組むことは可能であると判断しているところですが。

一般質問



神田
議員

○通学路の交通安全対策について

質 鷹島小中学校へ通じる横断歩道への信号機設置のための交通量とは、どの程度を示されているのかお尋ねしたい。

建設課長 主道路の自動車等往復交通量が最大となる1時間の主道路の自動車等往復交通量が、原則として300台以上となっております。

質 鷹島小中学校へ通じる信号機のない横断歩道を見られて、この状況をどのように感じられているのかお尋ねしたい。

学校教育課長 この交差点が谷間に位置すること、鷹島支所側から交差点方面に向かって緩やかなカーブとなつていることなどから、見通しが悪い場所であると確認しています。教育委員会としては、この横断歩道は鷹島の児童生徒にとって最も利用頻度が高く、横断歩道を渡る際は確実な左右の安全確認を必要とする場所だと認識しています。

質 JA鷹島前の信号機を、新設された横断歩道へ移設していただきたいと考えるが、どのような手段が考えられるのかお尋ねしたい。

学校教育課長 通学路安全プログラムの合同点検の実施が考えられます。

す。現時点では、市道鷹島中学校線の旧道との接続に合わせて合同点検を予定していますが、再度現状を確認の上、実施時期については検討していきます。

質 通学路の安全対策について、教育長の総括的な見解をお伺いしたい。

教育長 学校運営協議会や学校支援会議の場を中心に、地域の子どもを地域で見守り、育てる体制の構築を進めていきたいと考えています。

○市内における水道管老朽化の現状と対策について

質 市内水道管の総延長と、耐用年数を超えて更新時期を迎えているものが、どの程度あるのかお尋ねしたい。

上下水道課長 平成30年4月1日現在、全ての上水、簡水を合わせて、総延長は479・71kmです。法定耐用年数40年を超えている水道管は、合計で116・5kmで、これは全体の24・3%になります。

質 水道管の老朽化が進むと同時に、人口減少の影響で水道事業の経営が苦しくなることが予想されるが、今後の水道事業の経営戦略についてお尋ねしたい。

上下水道課長 今後の水道事業の経営については、必要な更新計画とそれに伴う料金体系を見直し、事業の効率性を高めて、持続可能で健全な事業経営を行っていききたいと考えています。

一般質問



水 志
議 員

○水産振興と課題について

質 底質改善について、投資額に対して期待できる効果はかなり小さいといわれた検証の内容を。

水産課長 赤潮プランクトンの増殖に係る栄養塩は、その多くが河川由来であることが分かっているため、養殖魚がへい死するレベルの赤潮発生を完全に抑え込むことができないという結果が出ているため、期待できる効果が小さく事業化は難しいと聞いています。

質 深刻な経営危機に直面している水産業の支援について

市長 漁業者の所得向上を目指して水産物の消費拡大や認知度向上、新規就業者の育成などに加え、漁協の鮮度保持施設の機能向上および販路開拓などに国や県の事業などを活用し、積極的に取り組んでいるところです。

○学校給食の地産地消と子育て支援について

質 安定供給が難しい理由に対し、問題、課題をどのように把握し、解決に向けて取り組んだ内容。

学校教育課長 安定供給が難しい理由としては食材の量や種類がそろわ

ないなどがあるようです。また、低価格の食材を一定、納品することも課題となっています。地産地消を高める取り組みとしては、市内産、県内産を優先して採用するようにしています。

質 地産地消の意義をどのように認識し、取り組む上での考え方。

学校教育課長 安全・安心な食事という面からも、教育上の面からも、地産地消は必要なもので、今後とも献立について、より多くの市内の食材を取り入れられるように工夫し、地元業者の新鮮な食材については引き続き使用していくように取り組んでいきたいと考えています。

質 さまざまな角度から正しく評価を行い、子育て支援のための補助制度や予算のあり方など、繰り返し検証しながら事業を構築し直す必要性を感じるが、市長の見解を。

市長 年度ごとに松浦市子ども・子育て支援対策地域協議会の中で、施設の状態や事業の進捗状況の把握、評価を行い、第二期松浦市子ども・子育て支援事業計画に沿った事業の推進に取り組んでいます。計画期間の最終年度は全体的な成果の検証を行い、次期計画に向けた必要な見直しや新たな取り組みについて検討を行い、さらなる子育てしやすいまちづくりを目指し、安心して産み育てるための子育て支援策を進めていきたいと考えています。

常任委員会の審査概要

総務委員会

【議案】令和4年度松浦市一般会計補正予算（第4号）（関係分）

星鹿老人憩いの家を廃止することに伴い、松浦市公告式条例の一部を改正するものであり、妥当と認めました。

【議案】令和4年度松浦市一般会計補正予算（第4号）（関係分）

歳入歳出予算の総額に9億8637万円が追加されました。

（歳入）固定資産税が7千万円の増、国庫支出金が新型コロナウィルス感染症対応地方創生臨時交付金など1億4778万円の増、県支出金が農林水産業県補助金など3251万円の増、前年度繰越金6億8148万円であり、妥当と認めました。

（歳出）人事異動に伴う人件費の増減や庁用備品のパソコン購入費、各金融機関との口座振替データ送受信に係るシステム改修業務等委託料などが計上され、妥当と認めました。

文教厚生委員会

【議案】令和4年度松浦市鷹島診療所事業特別会計補正予算（第1号）

鷹島診療所において、電子カルテの検査入力機購入費54万円が計上されました。

【議案】令和4年度松浦市青島診療所事業特別会計補正予算（第1号）

青島診療所において、医療機器購入費37万円が計上されました。

【議案】令和4年度松浦市一般会計補正予算（第4号）（関係分）

○小学校修繕費764万円については、修繕料の追加で、主なものは調川小学校の外壁補修費の計上であり、妥当と認めました。

○中学校修繕費312万円については、修繕料の追加で、6月中旬の大雨により崩落の恐れがある志佐中学校玄関前の階段横法面補修費の計上であり、妥当と認めました。

○新型コロナウイルス対策費の527万円については、新型コロナウイルス感染症やウクライナ危機等の影響による給食材料の物価高騰に対する補助であり、妥当と認めました。

産業経済委員会

【議案】令和4年度松浦市一般会計 補正予算（第4号）（関係分）

○図書館施設用備品購入費217万円については、視覚障害者の方でも読書を楽しめる環境改善のための予算計上であり、妥当と認めました。

○戸籍住民基本台帳費204万円については、マイナンバーカードを持つている方に限り、令和5年度から住民票などの公的証明書がコンビニで交付できるようになるための予算計上であり、妥当と認めました。

○元寇（蒙古襲来）を生かした観光まちづくり推進事業として400万1千円が計上されました。国史跡「鷹島神崎遺跡」への関心を高めるため、元寇（蒙古襲来）を活用した観光振興の取り組みにおけるアクションプランを策定するとともに、元寇を基本テーマとした広報冊子を作成するための予算計上であり、妥当と認めました。

○農業生産資材価格高騰対策事業として4878万5千円が計上されました。肥料、飼料および資材などの価格が高騰していることから、生産者の負担軽減のため、購入費用に対する緊急的な支援を行うための計上であり、妥当と認めました。

所管施設調査

【総務委員会】

7月13日に所管施設調査を行いました。

今回は、飛鳥地区放射線防護施設、鷹島支所、消防署鷹島出張所、福島支所を訪れ、施設の現状を調査しました。

鷹島支所は、雨漏りなどの改修工事が行われていましたが、消防署鷹島出張所については、出張所前側溝周囲の地盤沈下が発生しており、鉄板を置いて緊急車両の出入庫を行っている状態にあり、詰所においても雨漏り等老朽化が著しく、職員の衛生環境も芳しくない状態にあり、防災拠点としての早急な改善が必要であることを確認しました。

また、福島支所においても老朽化が著しく、空調設備も十分に整備されていない状況にあり、行政サービ

スの施設として早期の改善が期待される状況にあることを確認しました。今後の議案審査および政策提言に役立ててまいります。



【消防署鷹島出張所】



【飛鳥地区放射線防護施設】

スの施設として早期の改善が期待される状況にあることを確認しました。今後の議案審査および政策提言に役立ててまいります。



【鷹島支所】

【文教厚生委員会】

6月末に市内10カ所の小中学校の所管施設調査を行いました。

調査内容は、施設の老朽化、児童減少における今後のあり方、そして新型コロナウイルス感染症対策による黙食の状況などです。

老朽化については、各学校の問題点であり、特に雨漏りが各学校の最大の懸念材料であります。その中でも調川小学校は築48年と古く、外壁の剥がれやひび割れが目立ち、所によっては落下している箇所もあり、非常に危険で早期の対応が必要です。次に児童減少の問題については、市内の多くの小中学校の課題です。



【調川中学校】

地域によって対策は違ってくると思いますが、子どもたちにとってより良い環境で学校生活が送れるよう、学校、保護者、地域、そして行政の4者が協力、連携を取っていくことが必要と思います。

3つ目の黙食については、新型コロナウイルス感染症対策のためとはいえ、寂しいと感じたのが率直な感想です。以前のように机を合わせ楽しく給食が食べられるようになることを願います。

今回、各学校の現状を視察でき、さまざまな課題がありました。しかし、視察の際、子どもたちの元気なあいさつなどでパワーをもらいました。この子どもたちのためにもより良い学校生活が送れるよう委員会としては審議などを行い、さまざまな課題に対応していきたいと思っています。



【志佐小学校】



【星鹿小学校】



【鷹島モンゴル村】

【産業経済委員会】

7月7日、8日に所管施設調査を行いました。

7日は御厨町の市道西木場女山線（新設改良）、志佐町の市道原石山線（災害復旧）、松浦水きよら館、松浦魚市場荷捌き施設・仕向け作業場、加工団地空き地、東部工業団地、今福町の市道浜ノ脇線（災害復旧）を。8日は、鷹島モンゴル村、鷹島町の市道鷹島中学校線（新設改良）、福之島ホテル&リゾートTSUBAKI、福島町の市道此ノ浦線（災害復旧）などを訪れ、施設の現状を調査しました。

災害復旧工事に関しては、市道原石山線は視察時進捗率15・2%、8月末時点33・7%。市道浜ノ脇線は視察時進捗率85・5%、8月末時点93・7%となっております。

今後の予算などの議案審査や政策提案に役立ててまいります。



【市道此ノ浦線】



【市道浜ノ脇線】

その他各委員会の活動

「鷹島海底遺跡保存活用特別委員会」

7月4日に特別委員会を開催し、7月26日に開催される予定であった長崎県議会文教厚生委員会および環境生活建設委員会の現地視察および意見交換会への対応について協議しました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により視察は延期となりましたが、今後も長崎県議会との情報共有と連携を深めていくことにしています。

7月28日、29日に文部科学大臣ならびに長崎県選出等の国会議員に対し、市長ならびに松浦市歴史観光推進協議会とともに、鷹島神崎遺跡の保存活用について要望を行い、文部科学大臣からは、水中考古学に力を入れるとともに、水中遺跡保護について一歩前に進み出したいとの発言をいただきました。また、8月23日開催の委員会では、鷹島海底遺跡にかかる遺跡の保存および今後の活用について、池田榮史國學院大学教授と意見交換会を行いました。

今後も議会、行政と市民が一体となり、活動を進めていきたいと考えています。



【文部科学大臣への要望活動】

「西九州自動車道整備促進特別委員会」

7月20日、西九州自動車道の現地視察を行いました。

7月29日、伊万里市において、伊万里・平戸・松浦・佐世保市議会・佐々町議会西九州自動車道建設促進協議会総会が開催されました。西九州自動車道の早期完成に向けた令和4年度の活動計画等を決定するとともに、「道路整備予算の確保等に関する決議」を全会一致で採択し、政府および関係機関へ決議文を送付いたしました。

8月22日に佐賀県知事、佐賀県議会議長および佐賀国道事務所長ならびに長崎県知事、長崎県議会議長お

よび長崎河川国道事務所長に対し、伊万里道路、伊万里松浦道路、松浦佐々道路の事業促進と早期完成、道路整備予算の安定的な予算確保を要望いたしました。それぞれにおいて、さらなる事業の推進のため、地元自治体と一致協力して取り組んでいきたいとの回答をいただきました。



【松浦佐々道路の橋梁見学】

委員会の構成

【決算審査特別委員会の設置】

令和3年度的一般会計決算および各特別会計決算を審査するため、9月22日に決算審査特別委員会を設置しました。

委員構成は次の通りです。

委員長	神田 稔
副委員長	金井田秀規
委員	大橋 尚生
委員	和田 大介
委員	川下 高広
委員	椎山 賢治
委員	徳田 詳吾

議会日誌

8月

16日◇松浦鉄道自治体連絡協議会定例総会（佐世保市）

17日◇18日

◇長崎県市議会議長会臨時総会（島原市）

18日◇長崎県市議会議長会議員研修会（島原市）

22日◇伊万里・平戸・松浦・佐世保市議会・佐々町議会西九州自動車道建設促進協議会要望活動（佐賀市・長崎市）

23日◇全員協議会

◇鷹島海底遺跡保存活用特別委員会

24日◇北松北部環境組合議会定例会（平戸市）

25日◇26日

◇新松浦漁業協同組合中央要望活動（東京都）

9月

2日◇議会運営委員会

9日◇22日

◇9月市議会定例会

12日◇14日

◇各派代表者会

14日◇市議会だより編集委員会

28日◇30日

◇産業経済委員会行政調査（青森県中泊町・つがる市）



10月
5日～7日
◇総務委員会行政調査
(福岡県新宮町・北海道白糠町)

11日・13日
◇決算審査特別委員会

17日～19日
◇文教厚生委員会行政調査
(彦根市・対馬市)

18日～20日
◇全国市議会議長会研究フォーラム
(長野県)

21日・25日・28日
◇決算審査特別委員会

24日
◇伊万里・平戸・松浦・佐世保市議会・佐々町議会西九州自動車道建設促進協議会
(福岡市) 要望活動

議案等の審議結果

条 例	○松浦市公告式条例の一部改正について	可決（全員）
	□松浦市高齢者集会施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について	可決（全員）
	◇松浦市建築関係手数料条例の一部改正について	可決（全員）
予 算	◎令和4年度松浦市一般会計補正予算（第4号）	可決（全員）
	□令和4年度松浦市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	可決（全員）
	□令和4年度松浦市青島診療所事業特別会計補正予算（第1号）	可決（全員）
	□令和4年度松浦市福島診療所事業特別会計補正予算（第1号）	可決（全員）
	□令和4年度松浦市鷹島診療所事業特別会計補正予算（第1号）	可決（全員）
	□令和4年度松浦市介護保険特別会計補正予算（第1号）	可決（全員）
	◇令和4年度松浦市松浦魚市場特別会計補正予算（第2号）	可決（全員）
	◇令和4年度松浦市臨海土地造成事業特別会計補正予算（第1号）	可決（全員）
	◇令和4年度松浦市下水道事業特別会計補正予算（第1号）	可決（全員）
	◇令和4年度松浦市工業用水道事業会計補正予算（第1号）	可決（全員）
その他	◇市道浜ノ脇線他道路災害復旧工事請負契約の変更について	可決（全員）
認 定	◇令和3年度松浦市水道事業の決算認定について	認定（全員）
	◇令和3年度松浦市工業用水道事業の決算認定について	認定（全員）
	◇令和3年度松浦市下水道事業の決算認定について	認定（全員）

認 定	▼令和3年度松浦市一般会計の決算認定について	継続審査
	▼令和3年度松浦市青島診療所事業特別会計の決算認定について	継続審査
	▼令和3年度松浦市鉱害復旧灌漑用水施設維持管理事業特別会計の決算認定について	継続審査
	▼令和3年度松浦市国民健康保険特別会計の決算認定について	継続審査
	▼令和3年度松浦市後期高齢者医療特別会計の決算認定について	継続審査
	▼令和3年度松浦市介護保険特別会計の決算認定について	継続審査
	▼令和3年度松浦市福島診療所事業特別会計の決算認定について	継続審査
	▼令和3年度松浦市鷹島診療所事業特別会計の決算認定について	継続審査
	▼令和3年度松浦市下水道事業特別会計の決算認定について	継続審査
	▼令和3年度松浦市松浦魚市場特別会計の決算認定について	継続審査
	▼令和3年度松浦市臨海土地造成事業特別会計の決算認定について	継続審査
	▼令和3年度松浦市工業団地造成事業特別会計の決算認定について	継続審査
諮 問	※人権擁護委員候補者の推薦について	了承（全員）
請 願	□ゆたかな学びの実現・教職員定数の改善と義務教育国庫負担制度の堅持をはかるための2023年度政府予算に係る意見書採択の請願について	採択（全員）
議員提出議案	※ゆたかな学びの実現・教職員定数の改善と義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書の提出について	可決（全員）
(注) 文頭の記号は審査の付託先を表しています。 ◎・・・各常任委員会へ分割付託 ※・・・委員会付託を省略し全員審査 ○・・・総務委員会 □・・・文教厚生委員会 ◇・・・産業経済委員会 ▼・・・決算審査特別委員会		

編集後記

9月の台風により被災された方々におかれましては、市議会議員一同心からお見舞い申し上げます。

近年は台風、大雨により大きな災害も起こっております。安全確保のため早めの準備、行動を行ってくださいますようお願い申し上げます。

さて、今回の市議会だよりから、QRコードを付けさせていただき、一般質問の録画映像、会議録などがご覧いただけるようになりました。一人でも多くの皆さまにご覧いただけることを願っております。

これからも市民の皆さまに市議会の情報が伝わりますよう、充実した紙面づくりに委員一同努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

(周)

市議会だより編集委員会

委員長 徳田 詳吾
副委員長 吉岡 健次
委員 志水 周
委員 大橋 尚生
委員 武部 周清